

広島大学法科大学院

小論文試験

2021年11月13日(土)

10:00～11:10

注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて4ページです。
- 2 解答用紙は2枚、下書用紙は1枚です。各問ごとに解答用紙があります。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

【問題】

以下の【文章A】及び【文章B】は、「知識」について、同じ著者が述べた別々の著書からの抜粋である。これらの文章を読んで、次の問いに答えなさい。なお、出題に際して、一部省略・変更した箇所がある。

第1問（50点）

- (1) 【文章A】において、著者は「はじめはプラスに作用した原理が、ある点から逆効果になる」（2頁下線部）と述べている。このような状態の具体例及びそれが具体例として適切である理由を、あなた自身で考えて述べなさい。
- (2) 【文章A】において述べられている「整理」を上手く行うためにはどうすればよいか。あなた自身の考えを述べなさい。

第2問（50点）

- (1) 「知識」を増やすことについて、【文章A】に表れた著者の考えと【文章B】に表れた著者の考えとはどのような関係に立つか。あなた自身の言葉で説明しなさい。
- (2) 元の著書において、著者は【文章B】に続けて「人間とコンピューターの違い」について述べている。【文章A】及び【文章B】に表れている著者の考えを踏まえると、著者は「人間とコンピューターの違い」についてどのような考えを述べると予測できるか。コンピューターの特徴を意識しつつ、あなた自身の予測を述べなさい。